

2020年度

履修申請要領

看護学部 看護学科

薬学部 薬学科

健康科学部 医療栄養学科

広島国際大学

目 次

◆履修について	1	◆看護学部	13
履修とは	1	オプション科目の履修モデルについて	13
授業科目の分類	1	看護学科	16
単位と単位制	1	●保健師国家試験受験資格について	20
授業科目	2	修得を要する科目	20
卒業要件	2	◆薬学部	21
進級要件	2	薬学科	24
先修科目	2	◆健康科学部	27
上位年次配当授業科目の履修要件	3	横断プログラム	27
学業成績	3	医療栄養学科	31
GPA制度(グレードポイントアベレージ)	3	●管理栄養士国家試験受験資格について ...	35
◆履修申請について	5	●栄養士指定科目について	36
履修申請	5	●食品衛生管理者及び食品衛生監視員の	
履修申請の方法	7	指定科目について	37
横断プログラムの履修申請	10	●教職課程について	38
TOEICによる単位認定	11	◆学業にかかる諸規定	40
資格取得の単位認定	11		
電子シラバスについて	12		

履修について

履修とは

履修とは、入学した学部・学科の「決められた科目」を一定のルールに添って自発的に登録することです（7ページ参照）。登録した科目において、各科目の認可される条件を満たした場合、その科目に定められた「単位」を修得できます。つまり、大学が定めた期間内に履修登録を自ら行わなければ、たとえ授業に出席したとしても単位を取得することはできないので、注意をしてください。

授業科目の分類

本学の授業科目は、教育目的を達成するために別掲の「授業科目等一覧」（P14～33）のとおり教育課程が編成されていますが、各授業科目は内容により次のとおり分類されます。

- イ. 共通教育科目（薬学部のみ）
- ロ. スタンドアード科目（薬学部を除く）
- ハ. オプション科目（薬学部を除く）
- 二. 専門教育科目

また、授業科目のうち多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で行う場合があります（遠隔講義）。該当科目については履修ガイダンス等で明示します。

単位と単位制

(1) 単位

各授業科目には所定の単位が表示されていますが、ここでいう単位とは、必要な学修量を示す基準をさしています。この単位の修得数によって勉学の達成度合が確認されることになります。

(2) 単位制

一定のルールに従い授業科目を履修し、所定の単位数を4年間（薬学部については6年間）で修得することによって卒業することになります。

このように単位の修得状況によって卒業の可否がきまる制度を単位制といいます。この制度のもとでは、一度修得した単位は、進級、卒業の可否に関係なく有効です。学年制のように、落第すればその学年の全授業科目を改めて受講し直さなければならないということはありません。

(3) 単位と時間数

授業科目と単位は次の基準によって定められています。

- イ. 講義および演習科目については、15時間または30時間の授業時間をもって1単位とする。
- ロ. 実験および実習科目については、30時間または45時間の授業時間をもって1単位とする。
- ハ. 一つの授業科目について、講義、演習、実験、実習または実技の区分があり、二つ以上の区分の併用により行う授業科目については、その組み合わせに応じ、前述に定める基準を考慮して大学が定める授業時間をもって1単位とする。

ただし、本学では授業時間割の1時限（1コマ）を時計時間で2時間とみなしているため、たとえば15時間で1単位とする講義科目では、1学期間（15週）で30時間行ったとみなして2単位ということになります。

また、授業時間だけでなく、事前・事後学習等、教室外での自主学修も含まれます。

事前・事後学習（予習・復習）の内容については、必ずシラバスを確認してください。

授業科目

本学の授業科目は次のいずれかに指定され、各年次に配当されています。
卒業するために必要な科目は本要領等で確認するようにしてください。

必修科目【必ず修得しなければならない科目】

必修科目は卒業のために必ず修得しなければならない科目です。いずれか1単位でも未修得の場合、卒業要件を満たすことができませんので、卒業することができません。

※他の科目区分の単位を必修科目の単位として充当することはできません。

選択必修科目【指定の条件に基づき科目を選択し、必ず修得しなければならない科目】

指定の条件に基づき科目を選択し、修得しなければならない科目です。1単位でも未修得の場合、卒業要件を満たすことができませんので、卒業することができません。

※他の科目区分の単位を選択必修科目の単位として充当することはできません。

選択科目【指定科目の中から興味関心に基づき選択して修得できる科目】

興味関心に基づき選択して履修できる科目です。ただし、卒業するためには、最低修得単位数として定められている単位数以上の単位数を修得する必要があります。

卒業要件

本学を卒業するためには、次の要件（１）（２）をすべて充足しなければなりません。

（１）４年以上（８年以内）在学していること（薬学部は６年以上（１２年以内））。

（２）学則に定める卒業に必要な単位数を修得していること（下表を参照）。

なお、卒業に必要な単位の修得方法については、１３ページ以降の各学科のページに記載していますので、確認をしてください。

■各学科の卒業に必要な単位数

学 部	学 科	卒業に必要な単位数				計
		共通教育 科目	スタンダード 科目	オプション 科目	専門教育 科目	
看 護	看 護		15	8	105	128単位以上
薬	薬	24			162	186単位以上
健康科	医療栄養		15	10	100	125単位以上

進級要件

【看護学部・健康科学部】

各年次に進級するための進級要件が設けられています。進級要件の詳細については、学科のページに記載していますので、確認をしてください。

先修科目

【看護学部・健康科学部】

「専門教育科目」の中には、前もって指定された科目の単位を修得していることを条件に、履修が可能になる科目があります。前もって単位を修得しなければならない科目を「先修科目」といいます。先修科目の修得を条件に履修が可能になる科目については、各学科のページに記載していますので、確認をしてください。

上位年次配当授業科目の履修要件

【薬学部】

授業科目の配当年次が2年次以上の科目（上位年次配当授業科目）を履修するためには、各年次においてある一定の要件を満たさなければなりません。上位年次配当授業科目の履修要件については、薬学科のページを確認してください。

学業成績

●学業成績の評価基準

評語	認	S	A	B	C	D	E	*
100点満点	認定	100~90	89~80	79~70	69~60	59~30	29~ 0	評価不能
GP(グレードポイント)		4	3	2	1	0	0	
合 否		合 格					不合格	

- (注) 1. 非受験、レポート未提出および授業に出席していないなどにより、成績の評価ができない場合は、「*」と表示します。
 2. 認定とは、編入学等で単位認定を受けた場合に「認」と表示します。
 3. 点数等で評価できない、一部の実験・実習等の授業科目および、「アカデミックリテラシー」については、合格は「G」、不合格は「F」と表示します。

●学業成績の発表

学業成績の発表は、毎年、前期（9月）と後期（3月）に「学業成績通知書」を学生本人や保証人の方にお届けする形で行います。詳細については掲示でお知らせしますので確認してください。また、授業担当者によっては、適宜中間発表が行われることもあります。

GPA制度（グレードポイントアベレージ）

本学では、成績評価を客観的に判断できる指標として、GPA（グレードポイントアベレージ）制度を導入しています。GPAの数値を見ることで、自分の学業成績の状況を的確に把握し、適切な履修計画や管理、学修の充実などに活用することができます。非受験や長期欠席、単位修得の放棄などは、GPAの数値を下げることになりますので、注意する必要があります。

●GPAの表記と計算について

GPAの計算は、成績評価にそれぞれ評価点（GP：グレードポイント）を与え、各授業科目の評価点にその単位数を乗じた積の合計を、履修許可科目の総単位数で除して算出し小数点第2位まで表記します（小数点第3位を四捨五入）。

GPAの計算式

$$GPA = \frac{4 \times \text{成績Sの修得単位数} + 3 \times \text{成績Aの修得単位数} + 2 \times \text{成績Bの修得単位数} + 1 \times \text{成績Cの修得単位数} + 0 \times \text{成績Dの修得単位数} + 0 \times \text{成績Eの取得単位数}}{\text{履修登録科目の総単位数（成績が「*」の科目の単位数も含む）}}$$

GPAの対象としない授業科目はつぎのとおり。

- ・卒業要件に含まれない科目
- ・「認」、「G」、「F」で表示された科目
- ・その他、学部によって定める科目

※再履修した場合は、最新の成績評価のみ計算対象となります。

●履修登録科目の履修変更について

GPA制度では、履修登録科目の履修変更等を申請できる期間を設けています。前期の単位修得状況により、履修の追加・変更・取消を行いたい場合は、この期間を利用して手続きを行うことができます。履修登録を取り消した科目は、GPAの算出には影響しませんが、取消手続き等を行わず、履修登録科目の授業に出席しなかった場合、成績評価は評価不能「*」(GP: 0)となり、GPAを下げることになりますので、注意してください。

●キャップ制について

キャップ制とは、単位制度の実質化、すなわち、1単位を取得するための45時間（授業時間外の事前事後学修含む）の学修を担保するためのものです。従って、1年間に履修できる単位数が限定され、本学では、1セメスター（半期）の履修上限単位数を、原則24単位（年間50単位未満）としています。ただし、各学科の教育方針（教育課程）により、学科ごとの上限単位数を定めています。

履修上限単位数は、直前の学期のGPA値により、上限単位数を超えて追加履修することができますが、その基準も学科ごとに定めています。一方、前セメスターのGPA値がその基準よりも低かった場合には、設定されている上限を超えて履修することはできません。

1. 当期履修科目のうち単位取得できなかった必修科目については、翌年度に再度履修して修得しなければなりません。この再履修科目の単位数は、翌年度半期の履修上限（キャップ）の単位数に加算されます。すなわち、本来履修できる単位数が再履修のために減じられることになります。
たとえば、必修科目を6単位程度取得できなかった場合には、翌年度以降、履修上限単位数および時間割上の制約から、次年度以降の必修科目に取りこぼしが発生する場合があります、3年次生以降の専門科目の履修に大きく影響しますので、注意してください。
2. 当期履修科目のうち単位取得できなかった選択科目については、以後の半期に別の選択科目を履修し卒業要件等に通算することは可能です。しかし、単位取得できなかった選択科目を翌年度に再履修せずに放置しておく、「GP=0」のまま、通算のGPAを下げることになるため、極力再履修するようにしてください。

●履修単位数の上限

年間の履修単位数の上限は、つぎのとおりです。ただし、履修単位数の上限は半期ごとに設け、前の半期のGPAの数値が高く、学科（専攻）等の定める一定水準を上回る成績優秀学生については、翌半期において、上限を超える履修登録を認めることがありますので、アカデミック・アドバイザーの先生や各学科の教務委員の先生にご相談ください。また、成績不振学生に実施する修学指導や履修指導もGPAの数値を活用します。詳細は、履修ガイダンス等で説明を行うほか、各学部・学科の履修要領によります。

学 科 名	1 年 次			2 年 次			3 年 次			4 年 次		
	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計
看 護	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
医 療 栄 養	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48

学 科 名	1 年 次			2 年 次			3 年 次			4 年 次			5 年 次			6 年 次		
	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計
薬	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48

履修申請について

履修申請

学生は、自己の選択に基づき授業科目を申請して許可を得なければなりません。この手続きを「履修申請」といい、毎年この履修申請を行わなければなりません。履修申請は「学生ポータルサイト」を使用してWeb登録を行います（※薬学部については、2年次以上は『履修申請書』による届出が必要）。

もし、これを怠った場合、授業および試験を受けることができません。また履修登録されていない科目は、たとえ授業を受け試験に合格しても単位修得できませんので注意してください。

なお、学則・諸規定等に違反して、許可条件に合わない申請をした場合も同様です。

特に履修申請については、各学部で定める「履修規定」のほか、詳細な申請上の諸注意や諸規則があります。毎年授業開始前に行われる履修ガイダンスにおいて説明を行いますので、申請上の諸注意・諸規則をよく理解して正しい申請手続きを行ってください。

履修ガイダンスでは、履修申請の手続きをはじめ、履修全般に関する説明・指導が行われるため必ず出席しなければなりません。なお、申請の結果については、履修登録期間後に履修登録が正しく行われているか自分自身で「学生ポータルサイト」により確認を行ってください。

1. 履修申請科目の制限

履修申請にあたって、次の科目は申請ができないので注意してください。

- (1) 過去に履修し、すでに合格している授業科目および単位認定された授業科目
- (2) 申請者の履修年次より上位の年次に配当されている授業科目（薬学部除く）
- (3) 授業時間割表で同一曜日・時限・期に重複している授業科目（再受験科目は除く）
- (4) クラス分けのある授業科目のうち、申請者の所属するクラス以外の授業科目
- (5) 不開講科目（学内掲示等の周知を参照）
- (6) 他学部・他学科からの履修申請受け入れ不可の授業科目については、申請者の所属する学部・学科以外の者は履修することができません。
- (7) 先修科目の条件を充足していない授業科目
- (8) 上位年次配当授業科目の履修要件が付いている授業科目（薬学部のみ）
- (9) 事前許可申請対象科目において、事前許可を受けていない授業科目

※2013年度以降の入学者および学則適用者は、1年間に履修できる単位数に上限（キャップ制）がありますので、学科等の履修指導に従ってください。

2. 履修申請の特例

(1) 他クラス授業科目の履修申請

クラス分けのある授業科目については、申請者の所属するクラスで履修することが原則です。しかし、履修希望の授業科目が同一曜日・時限・期に重複しており、その両方の授業科目を修得しなければ、今年度もしくは将来の進級・卒業等の要件に直接関わる場合に限り、他クラスでの履修申請を認めることがありますので、担当教員や教務委員の先生に相談してください。

(2) 他学部・他学科・他専攻授業科目の履修申請

申請者の所属する学部・学科の配当授業科目以外に、他の分野について理解を助け、知識の総合性を持たせるために、本人の学修意欲や単位修得状況を考慮したうえで、履修に支障がないと判断される限りにおいて、他学部・他学科に配当された授業科目の履修を認めることがあります。

希望者は履修申請期間に、教務課まで申し出てください。なお、履修が許可された場合は、当然のことですが授業に出席し、単位修得するように心掛けてください。

履修を希望する学生は、教務課で『特別履修申請書（様式1）』を受け取り、これにより申請してください（Web 申請はできません）

(3) 再受験科目

教務課で再受験科目履修申請書を受け取り提出してください。再受験科目を申請する場合は、事前に再受験科目の授業担当教員に許可の押印をもらう必要があります。

【看護学部、健康科学部】

今年度新たに履修する科目と前年度不合格の必修（もしくは選択必修）科目とが同時限に重複する場合、前年度不合格科目（成績評価Dの科目に限る）について3科目以内は、前年度不合格科目（D評価）の担当教員が許可した場合、再受験科目として重複申請することができる。（ただし講義科目のみ。実験・実習・演習科目、スタンダード科目およびオプション科目を除く。）

【薬学部】

上位年次進級者が新たに履修する授業科目と前年度不合格の必修とが重複する場合、前年度不合格科目（成績評価Dの科目に限る）について、前年度不合格科目（D評価）の担当教員が許可した場合、再受験科目として重複申請することができる。（ただし講義科目のみ。実験・実習・演習科目および共通教育科目を除く。）（履修規定第7条参照）

※再受験科目の学習方法、評価方法、試験日時は、必ず自分で担当教員に確認しておくこと。

記入例（再受験科目を申請する場合）

〈時間割表〉

履修年次		1年次		2年次	
期		前期	後期	前期	後期
曜日	時限	科目名(担当者名・教室番号・授業コード)	科目名(担当者名・教室番号・授業コード)	科目名(担当者名・教室番号・授業コード)	科目名(担当者名・教室番号・授業コード)
月	1		科目A(必修) (担当者名)教室番号 11111		科目B(必修) (担当者名)教室番号 12000
	2				
	3	科目C(必修) (担当者名)教室番号 11000		科目D(選択必修) (担当者名)教室番号 12111	
	4				
	5				

科目Aを再受験科目として申請する場合
(前年度成績評価Dの科目に限る)

〈再受験科目履修申請書〉

	年次	曜日	時限	授業コード	授業科目名	重複する科目名	再受験科目の 前年度評価
①	1	月	1	1 1 1 1 1	科目A	科目B	D
②	1	月	3	1 1 0 0 0	科目C	科目D	E

例) ①科目Aは前年度評価がDのため申請可能だが、②科目Cは前年度評価がEのため申請できない。

履修申請の方法

履修したい授業科目を申請し、許可を得るためには、

- ① 指定された期間内に必ず登録（申請）する。
- ② 本書で説明する申請要領に従って正確に入力（記入）する。

ことが大切です。

また、履修申請は一度登録（申請）して受理されたら、原則として、申請者からの理由の如何を問わず申請内容の「追加・訂正・削除」等の変更は認められないので、申請にあたっては十分に注意して、履修申請漏れ等のないようにしてください。

1. 履修申請の様式区分

申請区分		申請方法
通常の履修申請	N・V	学内ポータルサイトの「Web履修システム」による履修登録
	Y（1年次）	
	Y（2～6年次）	『履修申請書』による履修登録
他クラス科目の履修申請		『特別履修申請書（様式1）』による履修申請
他学部・他学科科目の履修申請		
再受験科目の履修申請	N・V・Y	『再受験科目履修申請書』による履修申請

（注）『特別履修申請書（様式1）』及び『再受験科目履修申請書』は、教務課窓口で配付します。

2. 履修申請の受付期間

学 部	申請期間
全 学 部 全 学 科	4 月（詳細な日程は新入生ガイダンスで説明します）

（注1）病気等やむを得ない理由で、上記期間に申請できない場合は、早急に教務課へ申し出てください。

3. Web履修登録方法

Webでの履修登録を行う際は、学内ポータルサイトにアクセスして、期間内に登録を行ってください。本学のホームページ「在学生の方」→「学業」→「学内ポータルサイト」からログインしてください。

スタート

下記のアドレスを入力し、ログイン画面を開きます。

URL : <https://hiu.hirokoku-u.ac.jp/portal/top.do>

①



① ユーザーID・パスワードは学内パソコンを使用する際のIDとパスワードを使用してください。

入力後、「ログイン」ボタンを押してログインしてください。

②



②「履修・成績」から「履修登録」のタブを選択してください。

③



③履修したい科目の曜日・時限の箇所にある  のマークを選択してください。

集中講義の場合は「集中講義選択」を選択してください。
※卒業研究（Ⅰ・Ⅱ）、学外実習はここから選択してください。

④



④選択できる科目が表示されるので、履修申請したい科目の選択欄の「選択」ボタンにチェックを入れて「登録する」のボタンを押してください。

⑤



⑤選択された科目が時間割上に表示されます。
全ての科目を確認したら「入力内容を確認する」ボタンを押してください。

⑥

5時限	19時55分～21時15分 500教室(広島キヤ)	21時15分～22時30分 同 室之	22時30分～23時55分 後之本 館一 700教室(広島キヤ)		
-----	------------------------------	-----------------------	--	--	--

	前期	後期	年間
上限	-	-	-
下限	-	-	-
履修単位	26	24	50

⑥選択した科目を確認して「この内容を登録する」ボタンを押してください。

※「登録」ボタンを押さなければ、履修登録は完了されません。

⑦

Campusmate - J

HOME | 履修・成績 | 健康診断 | 就職支援 | 学生キャリア支援 | アカウント

履修登録

登録内容入力 → 登録内容確認 → 登録完了

以下の内容を登録しました。

プレビューで確認して下さい

印刷する

2013年 前期	2013年 後期	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限					
2時限			50919 経済学Ⅱ 後之本 館一 700教室(広島キヤ)	50911 経済学Ⅱ 後之本 館一 600教室(広島キヤ)	50909 経営学Ⅱ 後之本 館一 800教室(広島キヤ)
3時限	50920 人間資源管理論 後之本 館一 700教室(広島キヤ)	50924 経営情報システム論 後之本 館一 300教室(広島キヤ)	50906 経営情報管理演習Ⅱ 後之本 館一 700教室(広島キヤ)	50921 国際法と経済 後之本 館一 800教室(広島キヤ)	
4時限	50916 国際法・国際安全 後之本 館一 800教室(広島キヤ)	50923 国際法Ⅱ 7組(聴 同) 後之本 館一 700教室(広島キヤ)	50925 国際法Ⅱ 8組(聴 同) 後之本 館一 700教室(広島キヤ)		50922 経営工学 後之本 館一 700教室(広島キヤ)
5時限	50919 経営学Ⅱ 後之本 館一 800教室(広島キヤ)	50926 経営学Ⅱ 7組(聴 同) 後之本 館一 700教室(広島キヤ)	50928 経営学Ⅱ 8組(聴 同) 後之本 館一 700教室(広島キヤ)		

	前期	後期	年間
上限	-	-	-
下限	-	-	-
履修単位	26	24	50

⑦「以下の内容が登録されました」と表示されると履修登録が完了となります。

※この画面が出て、登録完了となりますので、必ず、確認してください。

履修登録時のシステムエラーなどが起きた際の確認書類となりますので、必ずこの画面を印刷して保管しておくこと

注 意 点

- ・前期・後期で画面が違うため、必ず、前・後期どちらも履修申請を行ってください。(上表⑦の注①を参照)
- ・「卒業研究(Ⅰ、Ⅱ)」、「学外実習」等、時間割上の期間外講義欄に記載されている科目については、「集中講義選択」から選択してください。

4. 履修申請後の注意

(1) 履修申請科目の変更等

履修申請期間後の履修科目の変更または追加は、授業時間割の変更および後期履修科目変更等の受付期間を除いて許可しません。4月の申請時に年間計画を十分検討したうえで登録(申請)すること。

●後期履修科目変更等申請の受付期間

後期の初めの一定期間にも後期履修科目変更等申請の受付期間を設けています。ただし、後期開講科目に限りです。

詳細については、9月下旬のガイダンスで周知します。

後期開講の履修許可科目の変更等の申請できる者は、以下の者に限ります。

- ① 変更しなければならない相当の理由がある場合
- ② 直前の学期のGPA値により、学科の判断により履修の追加および削除が必要な場合

(2) 履修許可書

履修許可科目については、ポータルサイト「履修・成績」欄の「履修確認」から許可状況を確認し、疑義があれば速やかに教務課まで申し出てください。

なお、疑義の受付日程は、別途掲示により行うので、これにより確認してください。

(3) 履修者数が10名以下の場合

専門教育科目において、履修者が10名以下の場合、非開講とすることがあります。非開講となった科目については、別途掲示にて連絡します。

(4) 履修許可の取消し

履修許可後において、履修規定およびこの履修申請要領等に違反して申請していることが判明した場合は、履修許可を取り消す場合があります。

(5) 「教務部署からのお知らせ」を必ず確認すること。

教務課からのお知らせは、各キャンパスの掲示板にて周知します。また、学内ポータルサイトからメール等でお知らせする場合がありますので、受信できるよう、設定して下さい。

(6) 行事予定表を必ず確認すること。

授業実施のスケジュールは、行事予定表を必ず確認して下さい。例えば曜日違いの授業や休講日、祝日の授業開講日などありますので、必ず確認して下さい。

5. クラス分けについて

チュートリアル、アカデミックリテラシー、外国語（英語）等クラス分けを実施して行う科目もありますので、履修申請する際には十分注意してください。間違えて他クラスを履修申請しても許可されないの、注意してください。

なお、クラス分けについては後日掲示で発表しますので、必ず自分がどのクラスか確認し、クラスを間違えて申請しないよう、十分注意してください。

横断プログラムの履修申請

【健康科学部・健康スポーツ学部】

横断プログラムは、Web履修登録ができません。履修申請の方法は、教務課にて「横断プログラム履修申請書」を受け取り、記入の上、決められた期間に提出してください。

なお、科目によっては履修人数に上限があります。上限を超えた履修があった場合は、抽選の上、履修許可者を決定します。

TOEICによる単位認定

TOEICにおいて、以下の得点を取得した場合は、単位認定を行うことが可能です。

認定の対象とする外部検定試験、 技能資格等の名称【認定法人等】	認定基準（条件）		認定科目・単位数
	得点	認定 単位数	
TOEIC (注)TOEICスコアはスコアレポート 発行日より2年間を有効とする。	470点 以上	1単位	単位認定は2単位を限度とする ①470点～599点を取得して1回目の申請 で1単位認定、その後600点以上取得して 2回目の申請でさらに1単位認定する。 ②600点以上取得して1回目の申請は2単位 認定。 ③1単位の科目は認定限度単位まで組み合わ すことができる。 ●認定対象科目● 看護学部・健康科学部（スタンダード科目 およびオプション科目） 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ(各1単位)、 英語リーディングⅠ・Ⅱ(各1単位)、 Reading & Writing(1単位)、 英語プレゼンテーション(1単位)、 検定英語(1単位) 薬学部（いずれも共通教育科目） 英語Ⅰa,b(各1単位)、英語Ⅱa,b(各1単位)、 英語Ⅲa,b(各1単位)、英語Ⅳ(1単位)、 検定英語(1単位)
	600点 以上	2単位	

1. 単位認定手続

単位認定を申請することができる者は、つぎのいずれかに該当する者とし、「**単位認定申請書**」に合格証書等の写しを添えて、①の者については入学時に、②の者については、スコアレポートの発行日より2年以内に教務課に提出してください。

〔単位認定申請者〕① 本大学入学前に、次頁の表に定める学修に合格している者

② 本大学在学中に、次頁の表に定める学修に合格した者

※資格取得後は速やかに手続きをとるよう心がけてください。

2. 単位の認定等

(1) 単位認定を受けた授業科目は、「認」と表示する。ただし、英語については2014年度以前学則適用者は成績評価「5またはS」、2015年度以降学則適用者は成績評価「認」とする。

(2) 単位認定を受けた授業科目については、授業出席を免除する。

資格取得の単位認定

一部の授業科目については、本学入学前または在学中に指定された資格を取得することにより、単位を認定します。

電子シラバスについて

シラバスには、授業の具体的内容、要点、準備学習、到達目標、評価基準、教科書・参考図書、履修要件などが記載されています。本学では、シラバスを電子化しWEB上へ公開しています。シラバスの見方は以下のとおりです。

【大学ホームページ】→【在学生の方へ】→【学業】→【シラバスの利用】


広島国際大学シラバス
Hiroshima International University

科目名検索

担当者名検索

フリー検索

カリキュラムフロー参照

シラバスTOP

①

②

③

④

授業検索機能

科目名検索 学部・学科選択により、授業一覧を表示し授業の詳細を表示します。

担当者名検索 50音選択、または担当者名の直接入力(一部でも可)により担当者一覧を表示します。
 担当者を選択すると担当授業一覧を表示、担当授業一覧より授業の詳細を表示します。

フリー検索 特定項目への入力により、部分一致での全文検索を行います。
 検索結果は授業一覧を表示し任意の授業より詳細情報を表示します。
 なお学部・学科、担当者の項目は検索の対象外とします。

カリキュラムフロー参照 学部・学科・学生番号からカリキュラムフローを参照します。

更新情報

2020-4-1 2020WEBシラバスを公開しました。

Copyright (C) Hiroshima International University,2005 All rights reserved.

検索種別	説明
①科目名検索	学部(院)・学科(専攻)、年次、期間、学生番号、科目名キーワードを指定してシラバスを検索します。該当する科目は一覧で表示されます。 ※学生番号を入力することで所属する学部(院)・学科(専攻)と閲覧すべきカリキュラム年度が自動で判別されます。
②担当者名検索	担当者を名前の頭文字で絞り込み、または名前をキーワード検索します。検索結果から担当者の受け持つ科目を一覧で表示できます。
③フリー検索	フリーキーワードによりシラバス内容を対象に検索します。 学部(院)・学科(専攻)、年次、学生番号により検索対象を絞ります。 ※学生番号を入力することで所属する学部(院)・学科(専攻)と閲覧すべきカリキュラム年度が自動で判別されます。
④カリキュラムフロー参照	学部・学科、または学生番号を入力することで該当学科のカリキュラムフローを表示します。 ※学生番号を入力することで所属する学部(院)・学科(専攻)と閲覧すべきカリキュラム年度が自動で判別されます。

卒業に必要な単位数

看護学部 看護学科

科目区分		看護学科	
		必修	選択
スタンダード科目		15	—
オプション科目		4	4
専門教育科目	専門基礎科目	20	1
	専門科目	78	6
	計	98	7
		105単位以上	
卒業必要単位数		117	11
		128単位以上	

オプション科目の履修モデルについて

【保健医療学部、総合リハビリテーション学部、看護学部】

本学では「オプション科目」のベーシック科目群で学んだ内容を、アドバンスト科目群でさらに発展させ卒業までの必要な時期に学ぶことができます。保健医療学部、総合リハビリテーション学部、看護学部の各学科においては、専門教育科目やスタンダード科目の学びと関連させてそれぞれの学びの目標に合ったオプション科目を履修する一例を示しています。詳細は本学ホームページ「学業(履修について)」(<https://www.hirokoku-u.ac.jp/student/studies/index.html>)に掲載しています。

授 業 科 目 等 一 覧

看護学部

1. スタンダード科目

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
2. 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	科目コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
スタンダード科目	Z5100	アカデミックリテラシー	①	30								演習	
	Z5101	チュートリアル	①	30									
	Z5102	専門職連携基礎演習Ⅰ	①	(30)	(30)								
	Z5103	専門職連携基礎演習Ⅱ	①	(30)	(30)								
	Z5104	専門職連携総合演習Ⅰ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z5105	専門職連携総合演習Ⅱ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z5120	地域創生と危機管理	①	(30)	(30)							講義	
	Z5107	デジタルコミュニケーション	①	30								演習	
	Z5108	データサイエンスⅠ	①		30								
	Z5109	英語コミュニケーションⅠ	①	30									
	Z5110	英語コミュニケーションⅡ	①		30								
	Z5121	英語リーディングⅠ	①	30									
	Z5122	英語リーディングⅡ	①		30								
	Z5123	スポーツ学	①	(15)	(15)							講義	
Z5124	スポーツ実習Ⅰ	①	(30)	(30)							実習		

2. オプション科目

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
2. 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション科目 (ベーシック)	グローバル	Z0472	中国語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z0482	中国語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0452	ドイツ語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0462	ドイツ語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z0641	プログラミングⅠ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と文化	Z0101	哲学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0111	文学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0121	心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0141	芸術学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0151	文化人類学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z0171	日本国憲法	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0190	経済学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0201	歴史学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
Z0211		政治学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)					

科目区分		科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション科目 （ベーシック）	人間と自然	Z0230	統計学	②	(30)	(30)							講義	
		Z0251	数学基礎	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0241	数学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0261	物理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0281	化学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0300	生物学	②	(30)	(30)								
		Z0651	科学実験 a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実験	
	Z0661	科学実験 b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)					
	総合	Z0131	日本語表現法	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
Z0161		コミュニケーション論	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)					
オプション科目 （アドバンスド）	グローバル	Z0671	Reading & Writing	1			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z0681	英語プレゼンテーション	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0691	検定英語	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0701	グローバル化と人間 a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0711	グローバル化と人間 b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z0721	データサイエンスⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z0731	データ解析	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0741	プログラミングⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	保健体育	Z0751	スポーツ実習Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実習	
	人間と文化	Z0761	人間と文化a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0771	人間と文化b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z0781	人間と社会a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0791	人間と社会b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と自然	Z0801	人間と自然a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0811	人間と自然b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	総合	Z0821	教養ゼミ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	

【留学生特例科目】

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション	人間と 社会	Z0582	日本事情 a	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0592	日本事情 b	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	グローバル	Z0602	日本語 I	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0622	日本語 II	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				

3. 専門教育科目

看護学科

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考	
					1年次		2年次		3年次		4年次				
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専 門 基 礎 科 目		N1032	医療・生命倫理	①	(15)	(15)								講義	
		N1033	医学・医療概論	①	(15)	(15)									
		N1041	人体の構造と生理機能Ⅰ	②	(60)	(60)								講義・実習	
		N1051	人体の構造と生理機能Ⅱ	②	(60)	(60)									
		N1061	栄養・代謝学と臨床生化学	②	(30)	(30)								講義	
		N1071	臨床薬理学	②			(30)	(30)							
		N1081	微生物学	②	(30)	(30)									
		N1102	臨床病態学Ⅰ	②	(30)	(30)									
		N1112	臨床病態学Ⅱ	②			(30)	(30)							
		N1122	臨床病態学Ⅲ	②			(30)	(30)							
		N1141	臨床心理学	②			(30)	(30)							
		N1151	カウンセリング理論と技法	1			(15)	(15)							
		N1162	人間の発達と人間関係	1	(15)	(15)									
		N1173	社会保障論	1			(15)	(15)							
専 門 科 目	基礎看護学系	N3012	看護学概論Ⅰ	②	(30)	(30)							演習		
		N3021	看護学概論Ⅱ	①			15								
		N3201	基礎看護技術演習Ⅰ	①	(30)	(30)									
		N3211	基礎看護技術演習Ⅱ	②		60									
		N3221	基礎看護技術演習Ⅲ	②		60									
		N3081	看護診断学演習	①		30									
		N3091	基礎看護学実習Ⅰ	①	(45)	(45)							実習		
		N3101	基礎看護学実習Ⅱ	②				90							
	成人看護学系	N4152	成人看護学概論Ⅰ	②			(30)	(30)						講義	
		N4162	成人看護学概論Ⅱ	②			(30)	(30)							
		N4101	成人看護学各論Ⅰ	①			(15)	(15)							
		N4111	成人看護学各論Ⅱ	①			(15)	(15)							
		N4121	成人看護学演習Ⅰ	①					30					演習	
		N4131	成人看護学演習Ⅱ	①					30						
		N4171	成人看護学実習Ⅰ	③						135				実習	
		N4181	成人看護学実習Ⅱ	③						135					
	老年看護学系	N4512	老年看護学概論	②			(30)	(30)						講義	
		N4601	老年看護学各論	①			(15)	(15)							
		N4611	老年看護学演習	①					30					演習	
		N4552	老年看護学実習	④						180				実習	
	小児看護学系	N5012	小児看護学概論	②			(30)	(30)						講義	
		N5101	小児看護学各論	①			(15)	(15)							
		N5111	小児看護学演習	①					30					演習	
		N5041	小児看護学実習	②						90				実習	

科目区分		科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考	
					1年次		2年次		3年次		4年次				
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専門 科目	母性看護学系	N5512	母性看護学概論	②			(30)	(30)					講義		
		N5601	母性看護学各論	①			(15)	(15)							
		N5611	母性看護学演習	①					30				演習		
		N5541	母性看護学実習	②						90			実習		
	精神看護学系	N6012	精神看護学概論	②			(30)	(30)					講義		
		N6101	精神看護学各論	①			(15)	(15)							
		N6111	精神看護学演習	①					30				演習		
		N6041	精神看護学実習	②						90			実習		
	在宅看護学系	N2171	在宅看護学概論	②			(30)	(30)					講義		
		N2172	在宅看護学各論	①			(15)	(15)							
		N2191	在宅看護学演習	①					30				演習		
		N2181	在宅看護学実習	②						90			実習		
	公衆衛生看護学系	N8011	公衆衛生看護学概論	②			(30)	(30)					講義		
		N8021	公衆衛生看護学各論Ⅰ	2			(30)	(30)							
		N8032	公衆衛生看護学各論Ⅱ	4					(60)	(60)					
		N8042	公衆衛生看護学各論Ⅲ	2							30				
		N8051	学校保健	1			(15)	(15)							
		N8062	産業保健	1					(15)	(15)					
		N8071	公衆衛生看護学演習Ⅰ	2			(60)	(60)					演習		
		N8081	公衆衛生看護学演習Ⅱ	2					60						
		N8111	公衆衛生看護学実習Ⅰ	4							(180)	(180)	実習		
		N8121	公衆衛生看護学実習Ⅱ	1							(45)	(45)			
		N1214	保健医療福祉行政論Ⅰ	②					30						
		N1271	保健医療福祉行政論Ⅱ	1					15						
		N1251	疫学	②			(30)	(30)							
		N1262	保健統計	②			(30)	(30)							
		N7051	感染制御学	1					(15)	(15)	(15)	(15)		講義	
		N7061	子育て支援論	1					(15)	(15)	(15)	(15)			
	N7081	難病看護論	1					(15)	(15)	(15)	(15)				
	N2201	メンタルヘルス支援論	1					(15)	(15)	(15)	(15)				
	N2123	緩和ケア論	1					(15)	(15)	(15)	(15)				
	N2103	国際看護論	1					(15)	(15)	(15)	(15)				
	N2142	救急看護論	1					(15)	(15)	(15)	(15)				
	N1183	看護関係法規	①			(15)	(15)								
	N2212	看護管理学	①							(15)	(15)				
	N2161	統合看護学実習	②							(90)	(90)	実習			
	N2222	看護学総合演習	④							(120)	(120)	演習			
	卒業研究	N9031	研究方法論	②					(30)	(30)			講義		
		N9032	卒業研究	②								60	演習		

看護学科

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め11単位以上修得
オプション科目	必修科目4単位以上修得
専門教育科目	1年次配当科目の必修科目から「基礎看護技術演習Ⅰ」、「基礎看護技術演習Ⅱ」、「基礎看護学実習Ⅰ」を含め12単位以上修得

第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1・2年次配当科目の必修科目から、「看護学概論Ⅰ」、「看護学概論Ⅱ」、「基礎看護技術演習Ⅲ」、「看護診断学演習」、「基礎看護学実習Ⅱ」を含め54単位以上修得

第4年次

スタンダード科目	必修科目13単位修得
オプション科目	必修科目4単位および選択科目4単位を含め、計8単位以上修得
専門教育科目	①専門基礎科目の必修科目20単位および選択科目1単位以上修得 ②専門科目の必修科目（「成人看護学実習Ⅰ」、「成人看護学実習Ⅱ」、「老年看護学実習」、「小児看護学実習」、「母性看護学実習」、「精神看護学実習」、「在宅看護学実習」を除く）から「成人看護学概論Ⅰ」、「成人看護学概論Ⅱ」、「成人看護学各論Ⅰ」、「成人看護学各論Ⅱ」、「成人看護学演習Ⅰ」、「成人看護学演習Ⅱ」、「老年看護学概論」、「老年看護学各論」、「老年看護学演習」、「小児看護学概論」、「小児看護学各論」、「小児看護学演習」、「母性看護学概論」、「母性看護学各論」、「母性看護学演習」、「精神看護学概論」、「精神看護学各論」、「精神看護学演習」、「在宅看護学概論」、「在宅看護学各論」、「在宅看護学演習」、「公衆衛生看護学概論」を含め44単位以上修得 ③「成人看護学実習Ⅰ」、「成人看護学実習Ⅱ」、「老年看護学実習」、「小児看護学実習」、「母性看護学実習」、「精神看護学実習」、「在宅看護学実習」のうち5科目以上修得

【先修科目】

I A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を、2年次前期終了時までに修得していなければならない。

A欄	B欄
基礎看護学実習Ⅱ (2年次)	看護学概論Ⅰ・Ⅱ、基礎看護技術演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、 看護診断学演習、基礎看護学実習Ⅰ

II A欄に掲げる授業科目を履修するためには、上記ⅠのA欄および以下に掲げるB欄の授業科目（先修科目）の単位を、3年次前期終了時までに修得していなければならない。

なお、「成人看護学各論Ⅰ」、「成人看護学各論Ⅱ」、「老年看護学各論」、「小児看護学各論」、「母性看護学各論」、「精神看護学各論」、「在宅看護学各論」のうち1科目以上、評価不能（＊）または評価Eの場合、3年次後期から配当される以下A欄に掲げる全ての実習科目の履修を認めない。

A欄	B欄
成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ (3年次後期)	成人看護学概論Ⅰ・Ⅱ、成人看護学各論Ⅰ・Ⅱ、 成人看護学演習Ⅰ・Ⅱ
老年看護学実習 (3年次後期)	老年看護学概論、老年看護学各論、 老年看護学演習
小児看護学実習 (3年次後期)	小児看護学概論、小児看護学各論、 小児看護学演習
母性看護学実習 (3年次後期)	母性看護学概論、母性看護学各論、 母性看護学演習
精神看護学実習 (3年次後期)	精神看護学概論、精神看護学各論、 精神看護学演習
在宅看護学実習 (3年次後期)	在宅看護学概論、在宅看護学各論、 在宅看護学演習

III A欄に掲げる授業科目を履修するためには、上記ⅠのA欄および以下に掲げるB欄の授業科目（先修科目）の単位を、3年次終了時までに修得していなければならない。

A欄	B欄
公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ (4年次)	公衆衛生看護学概論、 公衆衛生看護学各論Ⅰ・Ⅱ、 公衆衛生看護学演習Ⅰ・Ⅱ、 疫学、保健統計、保健医療福祉行政論Ⅰ・Ⅱ、 学校保健、産業保健

保健師国家試験受験資格について

看護学科の者で、上記国家試験の受験資格を取得したい者は、以下の授業科目を修得しなければなりません。

修得を要する科目

科目区分	授 業 科 目 名	単位数	時間数	履修年次
専門教育科目	公衆衛生看護学概論	2	30	2
	公衆衛生看護学各論Ⅰ	2	30	2
	公衆衛生看護学各論Ⅱ	4	60	3
	公衆衛生看護学各論Ⅲ	2	30	4
	学校保健	1	15	2
	産業保健	1	15	3
	公衆衛生看護学演習Ⅰ	2	60	2
	公衆衛生看護学演習Ⅱ	2	60	3
	公衆衛生看護学実習Ⅰ	4	180	4
	公衆衛生看護学実習Ⅱ	1	45	4
	保健医療福祉行政論Ⅰ	2	30	3
	保健医療福祉行政論Ⅱ	1	15	3
	疫学	2	30	2
	保健統計	2	30	2

養護教諭2種免許状の取得について

保健師国家試験の受験資格を取得し、次の科目を修得した場合、養護教諭2種の免許状の申請が可能です。

表 その他教育職員免許法施行規則で定める科目

科 目	授 業 科 目	単位数	履修年次	時間数	
				前期	後期
日本国憲法	日本国憲法	②	1	(30)	(30)
体育	スポーツ学	①	1	(15)	(15)
	スポーツ実習Ⅰ	①	1	(30)	(30)
外国語コミュニケーション	英語コミュニケーションⅠ	①	1	30	
	英語コミュニケーションⅡ	①	1		30
情報機器の操作	デジタルコミュニケーション	①	1	30	
	データサイエンスⅠ	①	1		30

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

注2. 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

訂正について

上記表の日本国憲法の単位数について修正があります。

正：2 ← 誤：②

卒業に必要な単位数

薬学部 薬学科

科目区分				薬学科	
				必修	選択
共通教育科目	教養科目	国際	国際社会の理解	—	2
		学際	人間と思想・文化	—	2
			人間と現代社会	—	
			人間と科学・技術	—	
	基礎教育科目	共通基礎	人文科学	—	2
			社会科学	—	2
			自然科学	5	—
		情報処理		2	
		外国語		6	
		保健体育		1	1
		特講		1	
		計		15	9
	24単位以上				
専門教育科目	専門科目		151	11	
	計		151	11	
			162単位以上		
卒業必要単位数				166	20
				186単位以上	

授 業 科 目 等 一 覧

薬学部

1. 共通教育科目

- 注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
 2. 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。
 3. 教養科目は1年次または2年次で開講する。

科目区分			科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数												授業区分	備考	
						1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次				
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
教養科目	国際社会	の理解 国際社会	00401	国際社会の理解Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)	(30)									講義		
			00402	国際社会の理解Ⅱ	2	(30)	(30)	(30)	(30)											
			00403	国際社会の理解Ⅲ	2	(30)	(30)	(30)	(30)											
	国際学	人間と文化・思想	00404	人間と思想・文化Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)	(30)									講義		
			00405	人間と思想・文化Ⅱ	2	(30)	(30)	(30)	(30)											
		人間と現代社会	00407	人間と現代社会Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)	(30)									講義		
			00408	人間と現代社会Ⅱ	2	(30)	(30)	(30)	(30)											
		人間と科学・技術	00412	人間と科学・技術Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)	(30)										講義	
00413			人間と科学・技術Ⅱ	2	(30)	(30)	(30)	(30)												
基礎教育科目	共通基礎	人文科学	00415	哲学	2	(30)	(30)											講義		
			00416	文学	2	(30)	(30)													
			00417	倫理学	2	(30)	(30)													
			00418	心理学	2	(30)	(30)													
			00420	芸術学	2	(30)	(30)													
			00421	文化人類学	2	(30)	(30)													
		社会科学	00486	法学	2	(30)	(30)												講義	
			00425	社会学	2	(30)	(30)													
			00426	歴史学	2	(30)	(30)													
			00427	政治学	2	(30)	(30)													
			00428	教育学	2	(30)	(30)													
		自然科学	00487	基礎数学Ⅰ	①	30													講義	
			00488	基礎数学Ⅱ	①		30													
			00489	基礎物理学	①	30														
	00490		基礎化学	①	30															
	00491		基礎生物学	①	30															
	情報処理	情報処理	00438	情報処理Ⅰa	①	(30)	(30)											演習		
			00439	情報処理Ⅰb	①	(30)	(30)													
			00479	情報倫理	1	(15)	(15)													
		外国語	外国語	00445	英語Ⅰa	①	30												講義	
				00446	英語Ⅰb	①		30												
				00447	英語Ⅱa	①	30													
				00448	英語Ⅱb	①		30												
				00449	英語Ⅲa	①			30											
				00450	英語Ⅲb	①				30										
	00492			英語Ⅳ	1			(30)	(30)											
	00493	検定英語	1									(30)	(30)							

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数												授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
基礎教育科目	保健体育	00468	スポーツⅠ	①	(15)	(15)											講義	
		00469	スポーツⅡ	1	(30)	(30)											実習	
		00470	スポーツⅢ	1	(30)	(30)												
	特講	00471	基礎ゼミナール	①	30												演習	
		00475	Global Communication	2			(30)	(30)									講義	

【留学生特例科目】

科目区分			科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数												授業区分	備考
						1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
基礎教育科目	共通基礎	社会科学	00410	日本事情Ⅰ	2	30												講義	
			00411	日本事情Ⅱ	2		30												
	外国語		00465	日本語Ⅰ a	2	30											講義		
			00466	日本語Ⅰ b	2		30												
			00467	日本語Ⅱ	2			30											

〔注〕 留学生特例科目において修得した単位は、学部および学科で履修すべき単位数のうち、次に掲げるもので代えることができる。
ただし、その履修に関しては学部または学科の指示に従うものとする。

- 1 共通教育科目の共通基礎社会科学の2単位までを「日本事情Ⅰ」の単位数
- 2 共通教育科目の外国語の6単位までを「日本語Ⅰ a」、「日本語Ⅰ b」および「日本語Ⅱ」の単位数

2. 専門教育科目

薬学科

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数												授業区分	備考		
				1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次					
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
専門科目	Y9023	医療倫理・医学概論	①			(30)	(30)										講義		
	Y9032	チュートリアル	①	30													演習		
	Y9052	薬学へのいざない	①	30													講義		
	Y9062	薬学概論	①	(30)	(30)														
	Y9832	薬学と社会・薬事関係法規	①					(30)	(30)										
	Y9842	薬学と社会・コミュニティ・ファーマシー論	①							(30)	(30)								
	Y8101	専門職連携基礎演習Ⅰ	①	(30)	(30)												演習		
	Y8111	専門職連携基礎演習Ⅱ	①	(30)	(30)														
	Y9083	物理化学Ⅰ	①	(30)	(30)												講義		
	Y9093	物理化学Ⅱ	①			(30)	(30)												
	Y9103	物理化学Ⅲ	①			(30)	(30)												
	Y9113	分析化学Ⅰ	①	(30)	(30)														
	Y9133	分析化学Ⅱ	①			(30)	(30)												
	Y9143	機器分析学	①			(30)	(30)												
	Y9123	臨床分析学	①					(30)	(30)										
	Y9163	有機化学Ⅰ	①	(30)	(30)														
	Y9173	有機化学Ⅱ	①			(30)	(30)												
	Y9183	有機化学Ⅲ	①			(30)	(30)												
	Y9193	有機化学Ⅳ	①					(30)	(30)										
	Y9213	医薬品化学	①					(30)	(30)										
	Y9233	生薬学	①			(30)	(30)												
	Y9252	ヒトの成り立ち	①	(30)	(30)														
	Y9263	細胞生物学	①			(30)	(30)												
	Y9273	生体の機能調節	①			(30)	(30)												
	Y9283	微生物	①			(30)	(30)												
	Y9293	生化学Ⅰ	①	(30)	(30)														
	Y9303	生化学Ⅱ	①			(30)	(30)												
	Y9753	遺伝子	①			(30)	(30)												
	Y9333	生体防御Ⅰ	①					(30)	(30)										
	Y9343	生体防御Ⅱ	①					(30)	(30)										
	Y9353	栄養と食品	①			(30)	(30)												
	Y9773	食品衛生学	①					(30)	(30)										
	Y9363	社会集団と健康	①					(30)	(30)										
	Y9373	環境因子の生体影響	①					(30)	(30)										
	Y9383	化学物質の生体影響	①					(30)	(30)										
	Y9393	生活環境と健康	①			(30)	(30)												
	Y9403	病態と薬理総論	①			(30)	(30)												
	Y9413	病態と薬理Ⅰ	①					(30)	(30)										
	Y9453	病態と薬理Ⅱ	①					(30)	(30)										
	Y9463	病態と薬理Ⅲ	①					(30)	(30)										
	Y9423	病態と薬理Ⅳ	①					(30)	(30)										

科目区分	科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数												授業区分	備考	
				1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次				
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専	Y9493	病態と薬理Ⅴ	①							(30)	(30)					講義		
	Y9483	病態と薬理Ⅵ	①							(30)	(30)							
	Y9743	病態と薬理Ⅶ	①					(30)	(30)									
	Y9433	薬の生体内運命	①			(30)	(30)											
	Y9793	薬物動態解析学	①					(30)	(30)									
	Y9253	製剤の性質	①					(30)	(30)									
	Y9532	製剤設計・DDS	①							(30)	(30)							
	Y9502	医薬品情報	①					(30)	(30)									
	Y9512	患者情報	①							(30)	(30)							
	Y8121	医療統計学	①			(30)	(30)											
	Y8131	臨床薬学	①							(30)	(30)							
	Y8141	医療コミュニケーション	①	(30)	(30)													
	Y9473	治療解析	①									(30)	(30)					
	門	Y8151	物理化学・分析化学演習	①						30								演習
Y8161		有機化学・生薬学演習	①						30									
Y8171		生物学演習	①						30									
Y9812		薬剤学演習	①						30									
Y9861		基礎薬学演習	⑨							(270)	(270)							
Y9871		応用薬学演習	⑨											(270)	(270)	実習		
Y9881		総合薬学演習	⑩											(540)	(540)			
Y8181		物理化学・分析化学実習	③			90												
Y8191		有機化学・生薬学実習	③			90												
Y9931		生物学実習	③				90											
科		Y9941	衛生薬学実習	③				90									実習	
		Y9951	薬理学実習	③					90									
		Y9961	薬剤学実習	③					90									
		Y9682	卒業研究Ⅰ	⑤							150							
	Y9692	卒業研究Ⅱ	⑤									150				演習		
	Y8201	卒業研究Ⅲ	②											60				
	目	Y9073	早期臨床体験	①	(30)	(30)											実習	
		Y9702	実務事前実習	⑤							150							
		Y9711	学外実務実習	⑳								600						
		Y8211	薬学英语Ⅰ	①					(30)	(30)							講義	
		Y8221	薬学英语Ⅱ	1					(30)	(30)								
		Y9852	総合医薬科学	2											(30)	(30)		
		Y9553	医薬品の開発と生産	2											(30)	(30)		
		Y8231	臨床薬学における専門薬剤師の役割	2											(30)	(30)		
Y8241		EBMの実践	2											(30)	(30)			
Y8251		在宅医療・介護・フィジカルアセスメント	2											(30)	(30)			
Y8261		地域保健・公衆衛生・栄養管理・保健行政	2											(30)	(30)			
Y8271		医薬品流通と医療に関する経済学	2											(30)	(30)			
Y8281		応用薬物治療学	2											(30)	(30)			
Y8291		専門職連携総合演習Ⅰ	1					(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習		
Y8301	専門職連携総合演習Ⅱ	1					(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				

薬学科

〔上位年次配当授業科目の履修要件〕

第2年次以上の配当授業科目を履修するためには、つぎの要件を充足していなければならない。

第2年次

第1年次配当授業科目のうち	
共通教育科目	必修科目の中から10単位以上修得
専門教育科目	必修科目の中から「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」、「早期臨床体験」を含め計10単位以上修得
所属学部共通教育科目および専門教育科目から4単位以上修得	
合 計	上記を含め、24単位以上修得

第3年次

第1年次および第2年次配当授業科目のうち	
共通教育科目	必修科目の中から自然科学および情報処理の科目区分のうち7単位を含め計13単位以上修得
専門教育科目	必修科目の中から「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」、「早期臨床体験」、「物理化学・分析化学実習」、「有機化学・生薬学実習」、「生物学実習」、「衛生薬学実習」を含め計39単位以上修得
所属学部の共通教育科目および専門教育科目から9単位以上修得	
合 計	上記を含め、61単位以上修得

第4年次

第1年次、第2年次および第3年次配当授業科目のうち	
共通教育科目	必修科目の中から自然科学および情報処理の科目区分のうち7単位を含め計13単位以上修得
専門教育科目	必修科目の中から「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」、「早期臨床体験」、「物理化学・分析化学実習」、「有機化学・生薬学実習」、「生物学実習」、「衛生薬学実習」、「薬理学実習」、「薬剤学実習」を含め計68単位以上修得
所属学部の共通教育科目および専門教育科目から9単位以上修得	
合 計	上記を含め、90単位以上修得

※第4年次後期から配当される授業科目「学外実務実習」の履修には、薬学共用試験センターの客観試験（CBT）と客観的臨床能力試験（OSCE）の合格が必須の条件である。

第5年次

第1年次、第2年次、第3年次および第4年次配当授業科目のうち	
共通教育科目	必修科目の中から15単位修得
専門教育科目	必修科目の中から「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」、「早期臨床体験」、「物理化学・分析化学実習」、「有機化学・生薬学実習」、「生物学実習」、「衛生薬学実習」、「薬理学実習」、「薬剤学実習」、「卒業研究Ⅰ」、「実務事前実習」を含め計95単位以上修得
所属学部の共通教育科目および専門教育科目から9単位以上修得	
合 計	上記を含め、119単位以上修得

第6年次

第1年次、第2年次、第3年次、第4年次および第5年次配当授業科目のうち	
共通教育科目	必修科目の中から15単位修得
専門教育科目	必修科目の中から「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」、「早期臨床体験」、「物理化学・分析化学実習」、「有機化学・生薬学実習」、「生物学実習」、「衛生薬学実習」、「薬理学実習」、「薬剤学実習」、「卒業研究Ⅰ」、「実務事前実習」、「卒業研究Ⅱ」、「学外実務実習」を含め計121単位以上修得
所属学部の共通教育科目および専門教育科目から9単位以上修得	
合 計	上記を含め、145単位以上修得

卒業に必要な単位数

健康科学部 医療栄養学科

科目区分	医療栄養学科	
	必修	選択
スタンダード科目	15	—
計	15単位以上	
オプション科目	6	4
計	10単位以上	
専門基礎分野	44	5*1
専門応用分野	51	
計	95	5
	100単位以上	
卒業必要単位数	125単位以上	

〔注〕* 1：『専門応用分野』の「総合演習」から選択必修科目 1 単位、「臨地実習」から選択必修科目 1 単位の計 2 単位を含め、『専門応用分野』および栄養に係る教育に関する科目の『学校栄養教育論Ⅰ』、『学校栄養教育論Ⅱ』から 5 単位を修得すること。

横断プログラム

【健康科学部・健康スポーツ学部】

横断プログラムとは、健康科学部、健康スポーツ学部の各学科に配置されている科目を、他学科の学生が横断的に履修し、自学科の学び+αの知識を身につけることで、自分の興味・関心に合わせた自分だけの学びを学生自らが作り出すプログラムです。他学科の授業科目を履修し、他分野の知識を身につけることで、視野を広げるだけでなく、自学科のみの学びでは取得できない資格を取得することもできます。

詳細については、ホームページに掲載している「横断プログラム履修要領」をご確認ください。

掲載ページ 在学生の方へ (<https://www.hirokoku-u.ac.jp/student/index.html>)

授 業 科 目 等 一 覧

健康科学部 医療栄養学科

1. スタンダード科目

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
 2. 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	科目コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
スタンダード科目	Z5100	アカデミックリテラシー	①	30								演習	
	Z5101	チュートリアル	①	30									
	Z5102	専門職連携基礎演習Ⅰ	①	(30)	(30)								
	Z5103	専門職連携基礎演習Ⅱ	①	(30)	(30)								
	Z5104	専門職連携総合演習Ⅰ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z5105	専門職連携総合演習Ⅱ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z5106	地域創生と危機管理	①					(30)	(30)			講義	
	Z5107	デジタルコミュニケーション	①	30								演習	
	Z5108	データサイエンスⅠ	①		30								
	Z5109	英語コミュニケーションⅠ	①	30									
	Z5110	英語コミュニケーションⅡ	①		30								
	Z5111	英語リーディングⅠ	①			30							
	Z5112	英語リーディングⅡ	①				30						
	Z5113	スポーツ学	①			(15)	(15)						
Z5114	スポーツ実習Ⅰ	①	(30)	(30)	(30)	(30)					実習		

2. オプション科目

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
2. 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション科目（ベーシック）	グローバル	Z0472	中国語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z0482	中国語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0452	ドイツ語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0462	ドイツ語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z0641	プログラミングⅠ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
	人間と文化	Z0101	哲学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0111	文学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0121	心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0141	芸術学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0151	文化人類学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z0171	日本国憲法	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0190	経済学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0201	歴史学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0211	政治学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と自然	Z0230	統計学	②	(30)	(30)								
		Z0251	数学基礎	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0241	数学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0261	物理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0280	化学	②	(30)	(30)								
		Z0300	生物学	②	(30)	(30)								
		Z0651	科学実験 a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実験	
		Z0661	科学実験 b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	総合	Z0131	日本語表現法	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0161	コミュニケーション論	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
オプション科目（アドバンスド）	グローバル	Z0671	Reading&Writing	1			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z0681	英語プレゼンテーション	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0691	検定英語	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0701	グローバル化と人間 a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0711	グローバル化と人間 b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z0721	データサイエンスⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z0731	データ解析	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0741	プログラミングⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	保健体育	Z0751	スポーツ実習Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実習	
	人間と文化	Z0761	人間と文化 a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0771	人間と文化 b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z0781	人間と社会 a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0791	人間と社会 b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と自然	Z0801	人間と自然 a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0811	人間と自然 b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	総合	Z0821	教養ゼミ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	

【留学生特例科目】

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション	人間と社会	Z0582	日本事情 a	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0592	日本事情 b	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	グローバル	Z0602	日本語 I	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0622	日本語 II	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				

〔注〕 留学生特例科目において修得した単位は、学部および学科で履修すべき単位数のうち、次に掲げるもので代えることができる。
ただし、その履修に関しては学部または学科の指示に従うものとする。

- 1 オプション科目（ベーシック）の人間と社会の2単位までを「日本事情 a」または「日本語 b」の単位数
- 2 オプション科目のグローバルの4単位までを「日本語 I」、「日本語 II」の単位数

3. 専門教育科目

医療栄養学科

- 注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
 2. 単位数を□で囲んだ授業科目は選択必修科目
 3. 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎分野	医療人養成に向けた基礎教育	V1022	管理栄養士概論	①	(15)	(15)							講義	
		V1031	早期体験学習	①	(30)	(30)							演習	
		V1043	医療・生命倫理	①	(15)	(15)							講義	
		V1302	医学・医療概論	①	(15)	(15)								
	社会・環境と健康	V1051	公衆衛生学Ⅰ	②	(30)	(30)							講義	
		V1072	公衆衛生学Ⅱ	②	(30)	(30)								
		V1062	公衆衛生学Ⅲ	②			(30)	(30)						
	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	V1311	生理学	②	(30)	(30)							講義	
		V1082	解剖学	②	(30)	(30)								
		V1091	生理解剖学実習	①	(45)	(45)							実習	
		V1121	生化学Ⅰ	②	(30)	(30)							講義	
		V1132	生化学Ⅱ	②	(30)	(30)								
		V1142	生化学実験Ⅰ	①	(45)	(45)							実験	
		V1321	生化学実験Ⅱ	①			(45)	(45)						
		V1152	病態学Ⅰ	②	(30)	(30)								
		V1162	病態学Ⅱ	②			(30)	(30)					講義	
		V1172	病態学Ⅲ	②			(30)	(30)						
		V1331	病態生理学実習	①			(45)	(45)					実習	
	食べ物と健康	V1261	調理学	②	(30)	(30)							講義	
		V1272	調理学実習	①	(45)	(45)							実習	
		V1282	調理科学実験	①	(45)	(45)							実験	
		V1182	食品化学Ⅰ	②	(30)	(30)							講義	
		V1192	食品化学Ⅱ	②			(30)	(30)						
		V1341	食品化学実験	①			(45)	(45)					実験	
		V1211	食品加工学	②			(30)	(30)					講義	
		V1221	食品加工学実習	①					(45)	(45)			実習	
		V1351	食品衛生学	②	(30)	(30)							講義	
		V1242	食品衛生学実験	①					(45)	(45)			実験	
		V1291	献立作成実習	①			(45)	(45)					実習	
専門応用分野	基礎栄養学	V2012	基礎栄養学	②	(30)	(30)							講義	
		V2021	基礎栄養学実験	①			(45)	(45)					実験	
		V2391	食事摂取基準演習	①			(30)	(30)					演習	
	応用栄養学	V2033	応用栄養学Ⅰ	②			(30)	(30)						
		V2042	応用栄養学Ⅱ	②			(30)	(30)					講義	
		V2052	応用栄養学Ⅲ	②			(30)	(30)						
		V2401	応用栄養学実習	①			(45)	(45)					実習	
	栄養教育論	V2072	栄養教育論Ⅰ	②	(30)	(30)								
		V2082	栄養教育論Ⅱ	②			(30)	(30)					講義	
		V2092	栄養教育論Ⅲ	②			(30)	(30)						
V2102		栄養教育論実習	①			(45)	(45)					実習		

科目区分		科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専 門 応 用 分 野	臨床栄養学	V2122	臨床栄養学総論	②			(30)	(30)					講義	
		V2132	臨床栄養学各論Ⅰ	②			(30)	(30)						
		V2152	臨床栄養学各論Ⅱ	②					(30)	(30)				
		V2162	臨床栄養学各論Ⅲ	②					(30)	(30)				
		V2142	臨床栄養学実習Ⅰ	①					(45)	(45)			実習	
		V2172	臨床栄養学実習Ⅱ	①					(45)	(45)				
	公衆栄養学	V2182	公衆栄養学Ⅰ	②			(30)	(30)					講義	
		V2192	公衆栄養学Ⅱ	②					(30)	(30)				
		V2211	公衆栄養学実習	①					(45)	(45)			実習	
	給食経営 管理論	V2221	給食経営管理総論	②			(30)	(30)					講義	
		V2231	給食経営管理各論	②			(30)	(30)						
		V2241	給食経営管理実習Ⅰ	①			(45)	(45)					実習	
		V2251	給食経営管理実習Ⅱ	①					(45)	(45)				
	総合演習	V2411	総合演習Ⅰ	①					(30)	(30)			演習	
		V2421	総合演習Ⅱ	①							(30)	(30)		
		V2431	総合演習Ⅲ	①							(30)	(30)		
		V2441	総合演習Ⅳ	①							(30)	(30)		
		V2451	総合演習Ⅴ	①							(30)	(30)		
		V2322	総合専門演習Ⅰ	①					(30)	(30)				
		V2332	総合専門演習Ⅱ	②							(60)	(60)		
	臨地実習	V2341	臨地実習Ⅰ(給食の運営)	①					(45)	(45)			実習	
		V2351	臨地実習Ⅱ(給食経営管理論)	①							(45)	(45)		
		V2362	臨地実習Ⅲ(臨床栄養学)	②							(90)	(90)		
		V2371	臨地実習Ⅳ(臨床栄養学)	①							(45)	(45)		
		V2381	臨地実習Ⅴ(公衆栄養学)	①							(45)	(45)		
	関連科目	V2461	食育演習Ⅰ	1	(30)	(30)							演習	
		V2471	食育演習Ⅱ	1			(30)	(30)						
		V2481	食育演習Ⅲ	1					(30)	(30)				
		V2701	国際栄養支援学演習	1	(30)	(30)	(30)	(30)					講義	
		V2491	食医特論	2					(30)	(30)				
		V2261	栄養薬学	2					(30)	(30)				
		V2601	医療・福祉・介護と栄養ケア	2					(30)	(30)			演習	
		V3012	卒業研究Ⅰ	②							(60)	(60)		
		V3021	卒業研究Ⅱ	②							(60)	(60)		

【栄養に係る教育に関する科目】

科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
			1年次		2年次		3年次		4年次			
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
V4011	学校栄養教育論Ⅰ	②					(30)	(30)			講義	
V4021	学校栄養教育論Ⅱ	②					(30)	(30)				

【教職に関する科目】

科目コード	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
			1年次		2年次		3年次		4年次			
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
92013	教育原理	①	(15)	(15)							講義	
91011	教職概論	②	(30)	(30)								
92042	教育制度論	①			(15)	(15)						
92032	学校教育心理学	①	(15)	(15)								
92061	特別支援教育論	①			(15)	(15)						
93011	教育課程論	②					(30)	(30)				
93092	道德・特別活動論	②					(30)	(30)				
93191	総合的な学習の時間論	①					(15)	(15)				
93102	教育方法論	②			(30)	(30)						
94013	生徒指導論	①			(15)	(15)						
94024	教育相談	①					(15)	(15)				
96041	栄養教育実習Ⅰ	①							－	－	実習	
96051	栄養教育実習Ⅱ	①							－	－		
95022	教職実践演習（栄養教諭）	②								30	演習	

医療栄養学科

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上修得
オプション科目	－
専門教育科目	必修科目の中から24単位以上修得

第3年次

スタンダード科目	－
オプション科目	－
専門教育科目	必修科目の中から65単位以上修得

第4年次

スタンダード科目	必修科目15単位修得
オプション科目	必修科目6単位および選択科目4単位を含め10単位以上修得
専門教育科目	必修科目の中から82単位以上修得

〔先修科目〕

Ⅰ A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を、2年次終了時までに修得していなければならない。

A欄	B欄
臨地実習Ⅰ（給食の運営） （3年次）	調理学、調理学実習、食品衛生学、献立作成実習、 応用栄養学Ⅰ、応用栄養学Ⅱ、応用栄養学Ⅲ、 給食経営管理総論、給食経営管理各論、給食経営管理実習Ⅰ

Ⅱ A欄に掲げる授業科目を履修するためには、上記ⅠのA欄および以下に掲げるB欄の授業科目（先修科目）の単位を、3年次終了時までに修得していなければならない。

A欄	B欄	
臨地実習Ⅱ （給食経営管理論） （4年次）	栄養教育論Ⅰ 栄養教育論Ⅱ 給食経営管理実習Ⅱ	病態学Ⅰ 病態学Ⅱ 臨床栄養学総論 臨床栄養学各論Ⅰ 臨床栄養学各論Ⅱ 臨床栄養学各論Ⅲ 臨床栄養学実習Ⅰ 臨床栄養学実習Ⅱ
臨地実習Ⅲ （臨床栄養学） （4年次）		
臨地実習Ⅳ （臨床栄養学） （4年次）		
臨地実習Ⅴ （公衆栄養学） （4年次）		公衆衛生学Ⅲ 公衆栄養学Ⅰ 公衆栄養学Ⅱ 公衆栄養学実習

管理栄養士国家試験受験資格について

医療栄養学科の者で、上記国家試験の受験資格を取得したい者は、以下の授業科目を修得しなければなりません。

修得を要する科目

管理栄養士学校指定規則の規定				単位数		
教育内容		単位数		授業科目名	単位数	
		講義 又は 演習	実験 又は 実習		講義 又は 演習	実験 又は 実習
専門基礎分野	社会・環境と健康	6	10	公衆衛生学Ⅰ	2	－
				公衆衛生学Ⅱ	2	－
	人体の構造と機能及び 疾病の成り立ち	14		公衆衛生学Ⅲ	2	－
				解剖学	2	－
				生理学	2	－
				生理解剖学実習	－	1
				生化学Ⅰ	2	－
				生化学Ⅱ	2	－
				生化学実験Ⅰ	－	1
				生化学実験Ⅱ	－	1
				病態学Ⅰ	2	－
				病態学Ⅱ	2	－
				病態学Ⅲ	2	－
				病態生理学実習	－	1
	食べ物と健康	8		食品化学Ⅰ	2	－
				食品化学Ⅱ	2	－
				食品化学実験	－	1
				食品加工学	2	－
				食品加工学実習	－	1
				食品衛生学	2	－
				食品衛生学実験	－	1
調理学			2	－		
調理学実習			－	1		
調理科学実験			－	1		
献立作成実習	－	1				
専門基礎分野合計		28	10		30	10
専門分野	基礎栄養学	2	8	基礎栄養学	2	－
				基礎栄養学実験	－	1
	応用栄養学	6		食事摂取基準演習	1	－
				応用栄養学Ⅰ	2	－
				応用栄養学Ⅱ	2	－
				応用栄養学Ⅲ	2	－
				応用栄養学実習	－	1
	栄養教育論	6		栄養教育論Ⅰ	2	－
				栄養教育論Ⅱ	2	－
				栄養教育論Ⅲ	2	－
				栄養教育論実習	－	1
				臨床栄養学	8	臨床栄養学総論
	臨床栄養学各論Ⅰ	2				－
	臨床栄養学各論Ⅱ	2				－
	臨床栄養学各論Ⅲ	2				－
	臨床栄養学実習Ⅰ	－				1
	臨床栄養学実習Ⅱ	－				1
	公衆栄養学	4				公衆栄養学Ⅰ
				公衆栄養学Ⅱ	2	－
				公衆栄養学実習	－	1
	給食経営管理論	4		給食経営管理総論	2	－
			給食経営管理各論	2	－	
			給食経営管理実習Ⅰ	－	1	
			給食経営管理実習Ⅱ	－	1	
総合演習	2	－	総合演習Ⅰ	1	－	
			総合演習Ⅲ	1	－	
			総合演習Ⅱ	いずれか 1単位含む	1	－
			総合演習Ⅳ		1	－
			総合演習Ⅴ		1	－
			総合専門演習Ⅰ		1	－
			総合専門演習Ⅱ	2	－	
臨地実習	－	4	臨地実習Ⅰ（給食の運営）	－	1	
			臨地実習Ⅲ（臨床栄養学）	－	2	
			臨地実習Ⅱ（給食経営管理論）	いずれか 1単位含む	－	1
			臨地実習Ⅳ（臨床栄養学）		－	1
			臨地実習Ⅴ（公衆栄養学）		－	1
専門分野合計		32	12		37	12
合計		60	22		67	22

栄養士指定科目について

栄養士指定科目については以下のとおりです。

修得を要する科目

栄養士学校指定規則の規定			授業科目名	単位数	
教育内容	単位数			講義 又は 演習	実験 又は 実習
	講義 又は 演習	実験 又は 実習			
社会生活と健康	4	4	公衆衛生学Ⅰ	2	－
人体の構造と機能	8		公衆衛生学Ⅱ	2	－
			公衆衛生学Ⅲ	2	－
			解剖学	2	－
			生理学	2	－
			生理解剖学実習	－	1
			生化学Ⅰ	2	－
			生化学Ⅱ	2	－
			生化学実験Ⅰ	－	1
			生化学実験Ⅱ	－	1
			病態学Ⅰ	2	－
			病態学Ⅱ	2	－
			病態学Ⅲ	2	－
			病態生理学実習	－	1
			食品と衛生	6	食品化学Ⅰ
食品化学Ⅱ	2				－
食品化学実験	－				1
食品加工学	2				－
食品加工学実習	－				1
食品衛生学	2				－
食品衛生学実験	－				1
栄養と健康	8		基礎栄養学	2	－
			基礎栄養学実験	－	1
			食事摂取基準演習	1	－
			臨床栄養学総論	2	－
			臨床栄養学各論Ⅰ	2	－
			臨床栄養学各論Ⅱ	2	－
			臨床栄養学各論Ⅲ	2	－
			臨床栄養学実習Ⅰ	－	1
			臨床栄養学実習Ⅱ	－	1
栄養の指導	6	応用栄養学Ⅰ	2	－	
		応用栄養学Ⅱ	2	－	
		応用栄養学Ⅲ	2	－	
		応用栄養学実習	－	1	
		栄養教育論Ⅰ	2	－	
		栄養教育論Ⅱ	2	－	
		栄養教育論Ⅲ	2	－	
		栄養教育論実習	－	1	
		公衆栄養学Ⅰ	2	－	
		公衆栄養学Ⅱ	2	－	
		公衆栄養学実習	－	1	
		給食の運営	4	調理学	2
調理学実習	－			1	
調理科学実験	－			1	
献立作成実習	－			1	
給食経営管理総論	2			－	
給食経営管理各論	2			－	
給食経営管理実習Ⅰ	－			1	
給食経営管理実習Ⅱ	－			1	
臨地実習Ⅰ（給食の運営）	－	1			
合計	36	14		61	19

食品衛生管理者及び食品衛生監視員の指定科目について

食品衛生管理者及び食品衛生監視員の指定科目については以下のとおりです。

修得を要する科目

食品衛生法施行規則第50条別表に定める科目		授業科目名	単位数	
			講義 又は 演習	実験 又は 実習
化学	分析化学	化学	2	－
生物化学	生物化学	生化学Ⅰ	2	－
		基礎栄養学	2	－
	食品化学	食品化学Ⅰ	2	－
	生理学	生理学	2	－
	食品分析学	食品化学実験	－	1
微生物学	微生物学	病態学Ⅲ	2	－
	食品微生物学	食品衛生学実験	－	1
	食品保存学	食品加工学	2	－
	食品製造学	食品加工学実習	－	1
公衆衛生学	公衆衛生学	公衆衛生学Ⅰ	2	－
	食品衛生学	食品衛生学	2	－
	環境衛生学	公衆衛生学Ⅲ	2	－
その他関連科目	酵素化学	生化学Ⅱ	2	－
	医学概論	医療・生命倫理	1	－
		医学・医療概論	1	－
	解剖学	生理解剖学実習	－	1
	栄養化学	基礎栄養学実験	－	1
	栄養学	応用栄養学Ⅰ	2	－
	農産物製造学	食品化学Ⅱ	2	－
	その他これらに類する 食品衛生に関する科目	生化学実験Ⅰ	－	1
		生化学実験Ⅱ	－	1
		病態学Ⅰ	2	－
		病態学Ⅱ	2	－
		調理学	2	－
		臨床栄養学総論	2	－
		給食経営管理総論	2	－
		給食経営管理各論	2	－
		公衆衛生学Ⅱ	2	－
		給食経営管理実習Ⅰ	－	1
合計40単位以上			42	8

教職課程について

将来、教職につくことを志望する者のために、本学には教職課程が設けられています。教育職員免許状の取得を希望する者は、卒業に必要な単位のほかに、教職課程科目の単位を修得しなければなりません。

1. 取得できる免許状

本学で取得できる免許状は、次表のとおりです。

学 科	免許状の種類
医 療 栄 養 学 科	栄養教諭一種免許状

2. 履修方法

免許状の取得を希望する者は、教育職員免許法に定める必要な授業科目の単位を修得するために、同法に対応する科目を履修しなければなりません。

なお、履修方法の詳細については、毎年度「教職課程履修ガイダンス」を行いますので、履修希望者は必ず出席してください。

3. 教育職員免許状の基礎資格および最低修得単位数

学 科	免許状の種類	本学の教職課程で修得すべき科目、最低修得単位数		
		栄養に係る教育に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目	その他教育職員免許法施行規則で定める科目
医 療 栄 養 学 科	栄 養 教 諭 一 種 免 許 状	表A に示す要件を満たし、4単位を修得すること	表B に示す要件を満たし、19単位を修得すること	表C に示す要件を満たし、8単位を修得すること

4. 教職課程の履修上の注意事項

(1) 履修は計画的に

教職課程は大学教育の一環をなし、1年次から始まります。したがって、今後4年にわたって必要な科目を指定された年次で履修していくことが必要です。

なお、教職課程の科目のうち卒業要件の単位に認められないものもありますので注意してください。

(2) 掲示板には常に注意を

教職課程に関する連絡事項は、学部の掲示板（呉キャンパス1号館1階）で行います。教職課程履修者は所定の掲示板を常に見るよう心がけてください。

(3) 窓口について

教職課程に関する相談、質問は担当窓口に出してください。

教務課（呉キャンパス1号館1階）

表A 栄養に係る教育に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目および単位数		左記科目に対する本大学での科目等				
科 目	最低修得単 位 数	授 業 科 目	単位数	履修年次	時間数	
					前期	後期
栄養に係る教育に関する科目	4	学校栄養教育論Ⅰ	②	3	(30)	(30)
		学校栄養教育論Ⅱ	②	3	(30)	(30)
最低修得単位数合計	4	最低修得単位数合計	栄教一種免 4単位			

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

表B 教育の基礎的理解に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目および単位数			左記科目に対する本大学での科目等						
科 目	各科目に含める必要事項	最低 修得 単位数	授 業 科 目	単位数	履修 年次	時 間 数		履修 方法等	
						前期	後期		
教育の基礎的 理解に関する 科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	8	教 育 原 理	①	1	(15)	(15)		
			教 職 概 論	②	1	(30)	(30)		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教 育 制 度 論	①	2	(15)	(15)		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		学 校 教 育 心 理 学	①	1	(15)	(15)		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特 別 支 援 教 育 論	①	2	(15)	(15)		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教 育 課 程 論	②	3	(30)	(30)		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容	6	道 徳 ・ 特 別 活 動 論	②	3	(30)	(30)		
			総合的な学習の時間論	①	3	(15)	(15)		
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教 育 方 法 論	②	2	(30)	(30)		
	生徒指導の理論及び方法		生 徒 指 導 論	①	2	(15)	(15)		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教 育 相 談	①	3	(15)	(15)		
教育実践に関する科目	栄養教育実習	4	栄 養 教 育 実 習Ⅰ	①	4	—	—	事前事後指導含む	
			栄 養 教 育 実 習Ⅱ	①	4	—	—		
	教職実践演習（栄養）		教職実践演習(栄養教諭)	②	4		30		
最低修得単位数合計		栄教一種免 18単位	最低修得単位数合計		栄教一種免 19単位				

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

表C その他教育職員免許法施行規則で定める科目

教育職員免許法施行規則に定める科目および単位数	左記科目に対する本大学での科目等				
科 目	授 業 科 目	単位数	履修年次	時間数	
				前期	後期
日本国憲法	日本国憲法	②	1	(30)	(30)
体育	スポーツ学	①	2	(15)	(15)
	スポーツ実習Ⅰ	①	1	(30)	(30)
外国語コミュニケーション	英語コミュニケーションⅠ	①	1	30	
	英語コミュニケーションⅡ	①	1		30
情報機器の操作	デジタルコミュニケーション	①	1	30	
	データサイエンスⅠ	①	1		30

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

学業にかかる諸規定

学業にかかる諸規定については、大学ホームページを参照ください。

アドレス <http://www.hirokoku-u.ac.jp/student/studies/rule.html>



The screenshot shows the Hirokoku University homepage. At the top, there is a navigation bar with links for '受験生の方' (Applicants), '在学の方' (Students), '卒業生の方' (Graduates), '保護者の方' (Parents), '採用担当の方' (Recruitment), and '教職員募集' (Faculty Recruitment). A red circle highlights '在学の方' (Students), with an arrow pointing to it from a text box that says '「在学の方」をクリック' (Click 'Students'). Below the navigation bar, there is a large banner image showing students in a classroom. Overlaid on the banner is the text 'とれたて ヒロコク便' (Fresh Hirokoku Mail) and '「旬な話題」を、学生と教職員が、みなさんにお届けします。' (We deliver 'seasonal topics' to everyone through students and faculty). A red arrow points from the '在学の方' link to the 'とれたてヒロコク便' button.



The screenshot shows the 'Academic Regulations' page, which is organized into a grid of six categories:

- 学業 (授業について)** (Academic (About Classes)): Includes links for '時間割' (Timetable), '授業について(休講・補講)' (About classes (absence/compensation)), '行事予定表' (Event schedule), '出欠管理システム(外部サイト)' (Attendance management system (external site)), '感染症にかかる授業欠席について' (About class absence due to infectious diseases), 'オフィスアワー' (Office hours), and '試験情報' (Exam information).
- 学業(支援システムについて)** (Academic (About support systems)): Includes links for '学内ポータルサイト(外部サイト)' (Intranet portal site (external site)), 'Course Power(学内からアクセス)' (Course Power (access from within the university)), 'Course Power(学外からアクセス)' (Course Power (access from outside the university)), '学修支援・サポート(総合教育センター)' (Academic support/sponsorship (General Education Center)), '広国ドリル(eラーニング)' (Hirokoku Drill (e-learning)), 'ビジュアルクラウド(eラーニング)' (Visual Cloud (e-learning)), and '小テスト(救急救命学専攻)' (Small tests (Emergency Medicine Major)).
- 学業(履修について)** (Academic (About course selection)): Includes links for '履修、シラバス、成績等について' (About course selection, syllabus, grades, etc.), '履修申請要領(広島、東広島キャンパス)(2019年度学則適用者対象)' (Course selection application guidelines (Hiroshima, Hiroshima East Campus) (2019 academic year regulations applicable)), '履修申請要領(呉キャンパス)(2019年度学則適用者対象)' (Course selection application guidelines (Kure Campus) (2019 academic year regulations applicable)), '履修申請要領(2018年度以前学則適用者対象)' (Course selection application guidelines (2018 academic year and previous regulations applicable)), 'シラバスの利用' (Use of syllabus), 'カリキュラム・ツリー(履修系統図)' (Curriculum tree (course selection system diagram)), '進級要件等' (Promotion requirements, etc.), and '成績について' (About grades).
- 学業(その他)** (Academic (Other)): Includes links for '大学院(博士論文・修士論文について)' (Graduate school (About doctoral/ma's theses)), '学業にかかる諸規定' (Academic regulations) - highlighted with a red circle and an arrow from a text box saying '「学業にかかる諸規定」をクリック' (Click 'Academic regulations') - '学籍(学生証の取扱い/学籍(現住所等の変更、休・退学、復学等))' (Academic record (Handling of student ID card/academic record (Changes in current residence, suspension/withdrawal, readmission, etc.))), and '学業質問集(FAQ)' (Academic Q&A collection (FAQ)).
- 事務手続き** (Administrative procedures): Includes links for '窓口業務の取扱時間や発行できる証明書について' (About counter service hours and certificates that can be issued), '窓口業務取り扱い' (Counter service handling), '証明書の申請' (Application for certificates), and '住所等の変更について' (About changes in residence, etc.).
- 学費** (Tuition): Includes links for '各学科の学費や納入方法について' (About tuition and payment methods for each department), '学費納入金額' (Tuition payment amount), and '学費納入方法' (Tuition payment method).

いのちのそばに。ひととともに。



常翔学園

広島国際大学

履修申請要領

2020年4月1日

発行 広島国際大学